

著作権を意識して

「私たちの「まち」をデジタルストーリーで発信しよう」 ～情報活用の力をつける、伝えたい事を相手に伝える～

大阪羽衣学園中・高等学校 米田 謙三

<写真とナレーションを組み合わせて、スライドショーを作ろう>

毎年、多くの観光客や修学旅行生が奈良や京都を訪れます。多くの世界遺産をめぐり古い町並みや商店街を歩いては、お土産を買って帰るそうです。

ということで今回は「自分たちのまちのことをもっと知ってほしい」と考えて欲しいと思います。喜んでもらえるまちの地域遺産の紹介をしたい、自分たちでガイドブックを作りたい・・・クラスみんなで話し合い、「フォトストーリー3」というフリーソフトや「iPhoto」「iMovie」などを使って、写真とナレーションで綴るお話(スライドショー)を作成してください。

私たちの地域遺産を紹介しよう!!

② それぞれの写真にナレーションをつけよう。私は、お寺で聞かせていただいたあのお話を入れたいわ。



① 私のグループは東大寺を担当するわ。どの写真を選ぼうかな？

③ 文章の推敲すいこうをして、読む練習。そして気持ちをこめて録音ね。音楽をつけるとまたいい感じになるね。

アップやルーズの工夫をすると
いっそう効果的だね。

ぼくは、東大寺を紹介
したいと思います。



(1) 一度作ってみましょう (例)



① 奈良公園を歩くと、野生の鹿にあえます。その数1200頭。神様のつかいとして、昔からとても大切にされてきました。



② 東大寺南大門です。両側に金剛力士像を見ることができますが、その後ろにめずらしい狛犬がありますよ。



③ 広い境内には、多くの建物がたっています。中でも大仏殿は、別格。お参りの人が絶えません。



④ 大仏殿は、世界最大の木造建築です。今までに二回焼け落ちましたが、重源上人や公慶上人によって復興されました。



⑤ 顔と体の色が違います。それは造られた時代が違うからです。その時代の人々が小さな力を集めて造りました。



③北へ500メートルのところに五劫院があります。そこに公慶上人が眠っています。今もすぐ近くから大仏殿を見守っているのですね。

(2) みんなの校区はどうか？

奈良の世界遺産をスライドショーで紹介したように、今度は自分たちのまちを紹介しましょう。

私たちのまちにも、紹介したいことがいっぱい・・・



☆ 色々な視点から、「自分のまち」を見直してみましょう。

- こんなお店の特産物があります。
- 古くから守られてきた伝統工芸です。
- 古い町並み、昔から伝わるお祭りです。

みなさんが住む地域も、
大切なまち。
いくつものスライドショーが
できそうですね。

(3) スライドショーを発信しよう

<指導案>

<ねらい> 身近な地域遺産に興味・関心を持ち、自分たちの住んでいる地域の特性に気づき、地域を思う心情を育てる。

<学習の流れ> 全10時間

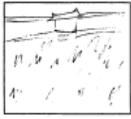
	主な学習活動	学習への支援
1	自分たちの地域遺産学習について振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちでどんなテーマでまちのことを紹介するか話し合わせる。 例：ガイドブックを作りたいという児童の意見を取り上げ、その表現方法について話し合わせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> じぶんたちの「まち」のスライドショーを作ろう </div>		
2	情報の集め方を知る。 テーマを決定する メディア(新聞、雑誌、TV、ネット)人 など 場合によっては取材をする。	<ul style="list-style-type: none"> NHK 10 min.ボックス 情報・メディア活用番組を活用して自分たちの作業にあてはめて考えさせる 第9回 情報を集める 自分たちでテーマを考えさせる 自分たちの調べたい情報を集める方法を考えさせる 取材が必要な場合はどこの誰に取材するのがいいのかを確認させる。
3	情報の編集の方法を知る。 自分たちの作品をしっかりと伝えるように編集する方法を知る ルーズとアップの組み合わせを知る。 スポーツ選手の写真の例などを使ってアップとルーズの特徴をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> 第10回 情報を編集する 自分たちが集めた情報をきちんと伝えるために必要な条件を考えさせる。 (事実、構成、時間、音楽効果など) アップとルーズの使われ方を確かめ、説明の仕方の良さを調べまとめさせる
4	情報の選択の方法を知る。	第11回 情報を選択する
5	スライドショーを作る <ul style="list-style-type: none"> 担当する地域遺産の何について伝えるのか話し合う。 現地学習などで自分たちが撮った写真の中から6枚の写真を選ぶ。 一枚ずつの写真にふさわしいナレーションを考える。 効果的な音楽を考える 	集める、編集をふりかえりさらに効果的に相手に伝えるための作品作りをさせる <ul style="list-style-type: none"> 各自が考えたものを話し合い、ナレーションとなる部分を練り上げさせる。(共同作業) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【話し合いのポイント】</p> <p>①はじめ・中・終わりの構成を考えよう。</p> <p>②ガイドブックに載っていない、自分だけの情報を入れよう。</p> <p>③写真では分からないことを言葉で伝えよう。</p> </div>
6	著作権に関して考える PART1	第14回 著作物を活用する 自分たちの使う音楽や写真をもとに著作権について考えさせる。

7	<p>著作権に関して考える PART2</p>	<p>「ケータイ・インターネットの歩き方」著作権編 誰でも作者になれる、だからこそみんなで権利を守ろう ショートビデオ集（一般社団法人モバイルコンテンツ 審査・運用監視機構制作） 5分のできる著作権教育（CRIC）</p>
8 9	<p>出来上がったスライドショーを発表 しあう。</p>	<p>評価のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「わたしのまち」の魅力が発表できているか？ ・ 自分たちが調べて、感動したことを伝えられているか。
10	<p>自分たちが作ったスライドショーを 見直してブラッシュアップを図る。</p> <p>作品を発信する。 作品を届ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感想や意見を取り入れより良い作品になるよう話し 合い作品の手直しに取り組ませる。 ・ Webに公開したり、交流校、地域に届けさせる。
<p>スライドショーを発信しよう。</p>		

わたしたちの町・世界遺産を知ってもらおう

- ・ 伝えたい情報をさがして入れよう。
- ・ 写真だけでは分からないことを入れよう。
- ・ はじめ・中・おわり の段落構成で、ナレーションを考えよう。

6年 1組



①ここは平城宮跡です。平城宮跡は
とても広く面積は約120万㎡これにせん約
330分の広さです。



②これは世界遺産にとうりけたことを意味する
石です。どこにあるか探してください。



③これは朱雀門です。朱雀門は1997年に
ふくげんされました。みなさんも奈良に来た
くぐってみてください。



④これは「たな田かいらう」の像です。
かいらうは一生を平城宮跡の保存運動に
うちこんだ人で「せいでんぶんしろう」を始め
の人々と共に保存の志をつくられた。



⑤これは大極でん。復元工事の様子です。
2010年に公開予定ですがこんな建物ができあがるの
はうれしう。ぜひ本館にきて見に来てほしい。



⑥平城宮跡は昔から人が守られて今こそ守られて
います。このような歴史を感じるために
平城宮跡をぜひ おとすれてください。

わたしたちの町・世界遺産を知ってもらおう

- ・ 伝えたい情報をさがして入れよう。
- ・ 写真だけでは分からないことを入れよう。
- ・ はじめ・中・おわり の段落構成で、ナレーションを考えよう。

6年 1組



①大仏でんは、高さ約48mもあります。
大仏でんは、世界最大木造建築物です。



②大仏は昔、都で反乱や伝説病がはやって
いて世の中が乱れている時に国を安定させるために
作られました。軀は、ずわっている状態で16m 体重は石のといわれています。



③東大寺にある南大門は、かまのり大仏が作られたと同時に
作られました。当時の大仏は、しょうげんという人が全国
にまわってお金をきりました。



④南大門にある金ごうか象は、そのうけに初で
のうけいという健が60日間で作ったと言われています。
現在も多くの人が見に来ています。



⑤三門堂は、毎年3月2日になるとお水取りがあります。
お水取りの本物の名前は、じりくえといはる。



⑥階段から見た東大寺です。こんなすてきな
風景をおみさんも味わってください。

平城宮跡ラフスケッチ

東大寺ナレーションカード

写真を決めるとき、6枚に絞るのはたいへんだったけれど、どんなことを知らせてあげればいいのかということ、ともだちと話し合いながら考えていると写真が選びやすくなってきて、選ぶことも楽しくなってきました。

ナレーションで声を入れるとき、はっきり話さないといけなないので口を開けることに集中しすぎてしまって、逆に言葉をよくかんでしまってNGを出してしまいました。

完成したときは、自分の声を聞くのがはずかしかったけれど、少しずつ画面が動きながら音楽が入った作品は、自分が思ったよりも上手くできたのでよかったです。私達が言っていることがちゃんと伝わるかが心配です。このフォトストーリーを見て奈良や奈良の世界遺産に関心を持ってもらえたらうれしいです。

音楽無料ダウンロード

<http://jugyoukenkyu.colog-nifty.com/kuukan/2008/11/10garageband-e4.html>

